

## モルックのルール(ニュースポーツ体験会用)

### 【用具の説明】



#### モルック

投げる棒のこと。  
下手投げを行うのが基本。



#### スキットル

木製のピン。12本。  
モルックを投げてスキットルを倒す。

### 【基本ルール】

投てきラインからスキットルをめがけてモルックを投げます。

スキットルを倒した本数によって点数が決まります。

- ・スキットルが複数本倒れた場合、倒れた本数が点数
- ・スキットルが1本だけ倒れた場合、スキットルに書かれた数字が点数

スキットルは倒された位置で立て直し、数字を前に向ける。

スキットルが最初の配置ラインより手前に転がった場合、配置ラインに対して垂直に戻し、ライン上に置く。



### 【コート】

- ・3.0(横)×6.0(縦)mのコートで行います。
- ・スキットルから 2.5m手前の場所に投てきエリアを作成します。(小学生以下は 1.5mの場所)

### 【競技方法】

各チーム交互にモルックを投げます。

- ・50点ゲーム(ちょうど50点にしたチームの勝利)
- ・50点を越えた場合、そのチームは25点から再スタート
- ・1試合10分の時間制限を設け、試合終了の際は合図を鳴らす。  
合図が鳴ったら、そのターンで試合終了(50点に近いチームが勝利)  
※時間内にちょうど50点にしたチームはその時点で、試合終了

### 【投てきミス】(投てきミスをしたチームはミスをしたターンは0点)

- ・スキットルを1本も倒すことができない。
- ・モルックを落とす(投てきエリア内で手から放してしまう)
- ・投てきエリアラインを動かす、触る。(投てきエリアラインの踏み越えも含む)
- ・チーム内での投てき順の誤り
- ・チームによる投てき順の誤り

※以上の投てきミスを3回連続してしまうとそのチームは失格となる。

**※投てきミス、失格ルールについては、体験会では適用しません。**

モルックは基本、屋外でプレイされます。  
公式ルールは以下のとおりです。  
屋外コートは最小幅4×10m(投てきラインから)  
スキットルは投てきラインから3.5m(±0.1m)に配置  
50点ゲーム(50点を越えた場合、25点に戻る)  
時間制限は特になし  
【(一社)日本モルック協会公式ルールガイドブック参照】

